

一 我等一月入職以來數年間ニ亘リ何等昇給ナク加フル  
ニ 健康保険云々實施ニ依リ會社負擔ハ為ト羨リナク我  
等負擔ハ余リニ過大ニシテ至若支障ヲ來ス故ニ以上  
ノ二項ヲ誠意ヲ以テ御配慮被下度右御願申上候  
大正十五年十二月十四日

發動機部職工一同

當工場御中

茲 不蒙願書ハ今工場職工ヨリ提出セルモノナリ

回 答

一 蒙願書第一項ニ就テハ  
法ノ定ムル處ニシテ溢リニ變更スヘキモノニ非ラス  
故ニ拒絶ス

二 蒙願書ニ續

取界不況ノ折柄本来ナクハ拒絶スヘキ筈ナルモ周囲  
ノ事情同情スヘキ處アルニ依リ特ニ日給總額ノ百分  
ノ二ニ相當ナル金額ヲ増給シ其ノ方法ニ関シテハ蒙  
願ノ趣旨ヲ參照スルモ凡テ兼作課長ノ任意トス

右ニ對シ一昨二十日各工場共々々協議ノ結果本工場ニ  
於テハ稻葉清三郎外五名工場長ノ同ニ再蒙願ヲ為シ分  
工場ハ並列年外四名兼作課長ト會見日給増給方法ニ関  
シ會社側ノ任意トアルヲ各自日給百分ノ二ニ相當スル  
金額並ニ一月以下ノ日給者ニ對シテハ金十銭増給セ  
ルニ決テ口頭ヲ以テ再蒙願シ為シタリ  
一 取願書ニ於テハ年常通り就業シ居リテ要狀ヲ認メヤ